



め た せ こ い あ

至 創 努 校
誠 造 力 訓

島根県立吉賀高等学校 〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937

電話 (0856)78-0029 FAX (0856)78-0742

HP アドレス <http://www.yoshika.ed.jp/>

アンケート集計結果のご報告

吉賀高等学校 校長 齋藤雅典

離島・中山間地域の高校魅力化・活性化事業評価アンケート集計結果

回答【1：そう思う、2：ややそう思う、3：あまりそう思わない、4：そう思わない、5：わからない】

設問	小学生回答				
	1	2	3	4	5
将来、吉賀高校に進学したいと思いますか。	30%	13%	18%	14%	25%
吉賀高校は魅力があると思いますか。	23%	14%	10%	8%	46%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	24%	19%	9%	3%	45%
設問	中学生回答				
	1	2	3	4	5
将来、吉賀高校に進学したいと思いますか。	24%	14%	18%	22%	22%
吉賀高校は魅力があると思いますか。	29%	21%	7%	3%	40%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	46%	32%	4%	1%	17%
設問	高校生回答				
	1	2	3	4	5
吉賀高校に進学して良かったと思いますか。	41%	47%	9%	0%	3%
吉賀高校は魅力があると思いますか。	22%	56%	15%	0%	8%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	42%	45%	8%	1%	3%
設問	小学生保護者回答				
	1	2	3	4	5
将来お子様を吉賀高校に進学させたいと思いますか。	34%	17%	22%	11%	17%
吉賀高校は魅力があると思いますか。	14%	35%	29%	6%	16%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	29%	41%	14%	2%	13%
設問	中学生保護者回答				
	1	2	3	4	5
将来お子様を吉賀高校に進学させたいと思いますか。	31%	25%	8%	13%	23%
吉賀高校は魅力があると思いますか。	16%	40%	16%	6%	22%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	28%	43%	8%	2%	20%
設問	高校保護者回答				
	1	2	3	4	5
お子様を吉賀高校に進学させて良かったと思いますか。	46%	42%	3%	0%	9%
吉賀高校は魅力があると思いますか。	18%	54%	15%	3%	10%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	21%	58%	10%	3%	9%
設問	小学校教職員回答				
	1	2	3	4	5
吉賀高校は魅力があると思いますか。	19%	58%	6%	0%	17%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	32%	53%	4%	0%	11%
設問	中学校教職員回答				
	1	2	3	4	5
吉賀高校は魅力があると思いますか。	9%	55%	18%	2%	16%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	18%	61%	7%	0%	14%
設問	高校教職員回答				
	1	2	3	4	5
吉賀高校は魅力があると思いますか。	44%	31%	19%	0%	6%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	56%	31%	6%	0%	6%
設問	役場・教育委員会職員回答				
	1	2	3	4	5
吉賀高校は魅力があると思いますか。	14%	40%	23%	7%	16%
吉賀高校は地域と連携ができていますか。	13%	51%	14%	4%	17%

多くの方に回答をお願いしたアンケートの集計結果は表のようになりました。（活動への参加回数については省略しています。）

先月号で「吉賀高校生にとっては魅力があるが、外の人から見てあまり魅力がないように思える」という生徒の記述を紹介しました。その見方が裏付けられるような集計結果です。少人数の良さやバス回数券などの経済的支援、地域と連携した教育活動の意義などは、大人にはわかりやすいですが、小学生、中学生には魅力とは思えないものかもしれません。このことを、私たちはきちんと受け止める必要があります。町内の子どもたちの多くが吉賀高校に行きたいと思うようになるには、まだまだ、なすべき事があるということをあらためて教えられる結果でした。

お忙しい中アンケートにご協力いただいたことに心からお礼を申し上げます。

1 年 生 聞 き 書 き 発 表 会

平成28年2月9日（火）に吉賀高校視聴覚教室を会場として、1年生の「聞き書き発表会」を実施しました。今年度は8チームが、持続可能な社会に向けて、環境面の視点から地域の資源「高津川」への提案をプレゼンテーションしました。取材先の専門家の方や保護者、大学関係者、町内中学校の先生、益田地区高校理科教員など多くの参観者に見守られながらの発表会でした。参観された方からは、地域課題の発見からその解決へ向けて、生徒たちがしっかりと調べ、自分たちの考えをまとめていくことができていると評価されました。また、チームによって農業や林業、漁業、工業、生物、家庭など様々な方向から高津川へのアプローチをしていくことが題材として面白く感じ、生徒たちにも広い視野を持つことの大切さを学ぶことができた発表会だったという感想もいただきました。

発表チーム名とテーマは以下の通りです。

アユってうまいよね「河川工事が川に及ぼす影響」
コシヒカリ「高津川と有機農業の関係性」
YDT「吉賀町の森林が及ぼす高津川への影響」
れいちゃん「高津川の良さを活かした、魅力の発信」

ゆかいな仲間たち「蛸と高津川の関係性」
ザワー「高津川の生態系」
太陽「家庭排水の現状から探る高津川」
いきものがかり「高津川の鮎の生態と状況」

参観者と生徒全員の投票の結果、コシヒカリと太陽の上位2チームが3月4日（金）に行われるキャリア教育成果発表会に出場します。取り組んできた学習成果を地域の皆様に向けて、しっかりと発表・報告してくれることを期待しています。



問 題 解 決 型 学 習 成 果 発 表 会（松江）

2月10日（水）に松江市のくにびきメッセで、県内の高校11校が集まり「問題解決型学習成果発表会」が開催されました。本校からは2年生の桑原沙希さん、佐伯文恵さん、松田孝頼君が参加し、総合的な学習で調べた「吉賀町の医療」の現状と問題点、ならびにその解決策について発表しました。

3人は、吉賀町は他の自治体と比べて医師と看護師の数が少なく、少子高齢化が進む中、このことが継続すれば医師の過重負担をはじめとする様々な問題が引き起こるという課題を発見しました。その解決策として自分たちが小中学生対象に医療に関する授業を行って医療に対する興味関心を喚起し、町内の医師や看護師の数を増やしていきたいということを提案しました。関係者の方からは具体的な提案であったという講評をいただきました。

多くの聴衆の前で堂々と発表できたこと、他校の先進的な取り組みについて知ることができたこと、生徒交流会で横のつながりができたことは大変貴重な経験となりました。



【お知らせ】吉賀高校キャリア教育成果発表会

日時：平成28年3月4日（金）13：50～15：30 場所：林業センター

吉賀高校の1・2年生が地域を見つめ、吉賀町の未来を考え学習してきた成果を発表します。地域の皆様、保護者の方々も是非お越しいただき、生徒達の成長をご覧ください。

吉 高 3 年 生 の 活 動

小学校給食体験

3年生が自分の出身小学校を訪れ、給食と一緒に食べて交流をしました。ほんの6年前に卒業した小学校とはいえ思い出のいっぱい詰まった母校は懐かしく、原風景として心に刻まれていたようです。何年か先に母校を訪れる機会があればまた違った風景が広がることと思います。



2月4日（木） 法律教室

島根県司法書士会より講師の方をお招きして法律教室を実施しました。クレジットカードの仕組み、キャッシングは借金であること、悪質商法（キャッチセールス、デート商法、ネットワークビジネス、インターネットショッピング）などを丁寧に説明していただきました。社会人になっても健全な金銭感覚を持つことの重要性について理解できました。

2月10日（水） 教育長講話

本校視聴覚室にて3年生を対象に吉賀町教育長の講話が行われました。3月に卒業を控えた3年生に、社会に出て心がけて欲しいキーワードを「人間関係」「挨拶」と二つ挙げてお話しいただきました。自分たちにとって身近な行動が、良好な人間関係を築き、社会で活躍する助けとなるということをお話しいただいた生徒たちは、4月から控えた新しいステージに期待をふくらませながら、吉賀町への思いを新たにしようでした。

2月10日（水） 主権者教育 ー選挙出前授業ー

選挙権年齢が18才に引き下げられたことを受け、3年生を対象に選挙出前授業が開講されました。吉賀町選挙管理委員会より2名の担当者が来校され、選挙の手順や選挙運動における禁止事項などをわかりやすく解説してくださいました。吉賀町の選挙投票率の推移なども学び、生徒たちは来年以降自分たちが選挙に参加する立場であることを再確認し、自覚を持ったようでした。授業後には模擬投票も行い、実際の選挙で使用される記載台や投票箱などを使って投票手順の確認を行いました。実際の投票所さながらの雰囲気には生徒たちは緊張した面持ちで票を投じていました。参政年齢の引き下げに伴う初めての試みでしたが、非常に有意義なものとなりました。



2月18日（木） 郷土料理教室

吉賀町の食生活改善推進委員さんを講師としてお招きし、郷土料理講習会を実施しました。今年度の献立は、角寿司、にごみ、こんにゃく白和え、大根なます、味噌汁でした。生徒達は「故郷の味」をかみしめながら、吉賀町で受け継がれている伝統料理を地域の方から習い、また次の世代へとつなげていくことの素晴らしさに思いをはせていました。



地 域 ク ラ ブ 活 動 報 告 会

2月2日（火）島根県立大学で地域系部活動設置促進事業報告会があり、地域クラブのリーダー7名が参加して1年間の活動報告を行いました。「よしか・夢・花マラソン」「田んぼの生き物調査」「ふるさと夏祭りヤマメのつかみどり」等のボランティア活動や、吉賀米を使った「ライスバーガー」の考案と販売、「きん祭みん祭」での書道ガールズの活動等について堂々と発表し、「高校生が地域の中で非常に多くの活動を行っている」「地域の活性化に一役買っている」という好評価をいただきました。

来年度も地域の活動に積極的に参加して、地域の方と一緒に楽しく活動していきたいと思っています。



サ ッ カ ー 部 新 人 戦 結 果

2月6日（土）松江商業高校にて新人戦が行われ、吉賀 0-1 益田東 という結果でした。【顧問のコメント】新チームになり、最初の大会だったが残念ながら敗退した。内容は五分五分の試合だったが、勝利までは後一歩届かなかった。来年度に向けて心も体も鍛え直したい。

心 の 扉 ～ 人 権 ・ 同 和 教 育 講 演 会 ～

1月28日（木）の1・2限に3年生を対象として、講師に三浦成人さんをお招きして人権・同和教育講演会を実施しました。「生きるということ」をテーマに三浦さんのお父さんの話から、隠岐での生活、祖母との暮らし、学生時代の友人の話、そしてお子さんの話まで、差別と向き合ってきた三浦さんご自身の人生を振り返りながら熱く語っていただきました。生徒たちは、しっかりと顔を上げて三浦さんの話に最後まで耳を傾けていました。3年生のみなさん、これまでに学んできた人権・同和教育を今後の人生に生かし、しっかりと歩んでいってください。



中高一貫教育だより ー吉賀地域中高一貫教育事務局(島根県立吉賀高等学校内)ー

吉賀地域中高一貫教育事務局(島根県立吉賀高等学校内)

中高一貫教育コーディネーター 春日亮二

「聞き書き」発表会に参加しました！

2月9日（火）吉賀高校で「聞き書き」発表会があり参加しました。1年生が8つの班に別れ高津川を中心に思い思いのテーマで地域の方々にインタビューし自分たちにできることは何かをまとめて発表しました。発表者一人ひとりが真剣に語りかける姿にとっても感動し将来のサクラマスとして育ってほしいと強く思いました。